

メンタルヘルス&ハラスメント講座

～『メンタルヘルス不調』から『職場環境改善』までを学ぶ～

- コロナ禍の働き方を含めた最新のメンタルヘルスに関する情報提供を行い、知識のブラッシュアップを図ります。
- ケーススタディを通じて、自ら考え、参加者同士の意見交換により、交流を図ります。
- 「一緒に働いているからこそ」の気づきを活かし、現場でアクションが取れることを目指します。

日時：2022年5月25日(水) 10:00～16:30

講師：(公財)日本生産性本部 メンタル・ヘルス研究所

研究主幹・主席コンサルタント 飯田 進一郎 氏

プロフィール

30年以上、メンタルヘルス活動に従事し、現場・職場・マネジメント目線の実践的な講義と丁寧な資料は、大変わかりやすいと、参加者の満足度も高く、好評である。



対象：職種問わず

- 中堅層・リーダー層・管理者
- 人事・労務・安全衛生などの実務担当者
- 労働組合の担当者 など

会場：白山ビル7F 会議室 (新潟市中央区白山浦1-614 新潟市役所近く)

※会場変更の場合はホームページ等でお知らせいたします。

🚗 提携駐車場あり フレンドパークをご利用の場合は割引券(200円券)1枚を差し上げます。

参加費(資料代・ランチ代込み・税込)

■会費1名 12,100円 ■一般1名 16,900円

☆ 同一コースに3名以上参加される場合は1名につき1,000円、5名以上参加される場合は1名につき1,500円の割引をいたします。

☆ ラunchは ① お弁当 ② 外食 ③ 不要よりご選択ください。

(③不要をご選択の場合、受講料より500円お引きいたします。)

カリキュラム

～ 第Ⅰ部 メンタルヘルス編 ～

1. 職場メンタルヘルス活動のエッセンス

- (1) 企業、組織に求められる取り組みとは
- (2) リスクマネジメントとしてのメンタルヘルス

2. メンタルヘルス不調のサインと対応

- (1) ケーススタディを通じて学ぶ(ワーク)
- (2) 調子を崩している人の気持ちと
健康な人の意識との違いを理解する
- (3) 職場の仲間として、拾うサインと求められるアクション
- (4) 職場復帰と再発防止：主治医と産業医の違い

～ 第Ⅱ部 ハラスメント編 ～

3. ハラスメントの基礎理解

- (1) パワハラ、セクハラ、マタハラ、リモハラとは
- (2) ハラスメントの考え方と注意すべき行動

4. ハラスメントのない職場環境を目指す

- (1) パワハラ防止法施行に対応した体制づくり
- (2) ケーススタディを通じて学ぶ(ワーク)

5. コミュニケーションを職場環境改善に活かす

- (1) 「強化」と「対決」のコミュニケーション
- (2) 「いきいき」と働く場づくりをめざそう

※ 個別相談に応じます。

2022年5月25日「メンタルヘルス&ハラスメント講座」参加申込書

組織名	(会員・一般)	TEL	
所在地		FAX	
業種			
お申込み責任者 氏名	所属・役職	E-mail	
参加者	所属・役職	氏名	ランチの希望

ご記入頂きました個人情報は、本研修の実施に係る資料等の作成及び当本部が主催する事業におけるサービス提供のみに利用させていただきます。

お申込みは FAX 025-290-7821 又は info@n-seisanseihonbu.com までご返信下さい。

お問合せ先 TEL 025-290-7127 ※ホームページお問い合わせフォームからも受付可能です。

新潟県生産性本部

検索

